

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-233611(P2003-233611A)

【公開日】平成15年8月22日(2003.8.22)

【出願番号】特願2002-33866(P2002-33866)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/30

B 4 2 D 1/00

G 0 6 F 17/60

G 0 6 K 1/12

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

B 4 2 D 1/00 Z

G 0 6 F 17/60 1 0 6

G 0 6 F 17/60 1 1 8

G 0 6 K 1/12 H

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月29日(2004.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】製本システム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

書籍本文データと書誌事項データとに分割された書籍データを複数の書籍分記憶した記憶部を有するデータサーバ、

端末、

用紙に画像を形成し、書籍を作製する印刷・製本装置及び、

前記端末からの要求に基づいて、前記データサーバから要求に係る前記書籍データを入手し、前記印刷・製本装置に入手した前記書籍データを伝送する管理サーバ、

を有し、前記データサーバに記憶されている前記書籍データに基づいて前記印刷・製本装置において書籍を作製することを特徴とする製本システム。

【請求項2】

前記書籍本文データと前記書誌事項データとは互いに関連づけられて前記データサーバに記憶されていることを特徴とする請求項1に記載の製本システム。

【請求項3】

前記記憶部は、前記書籍本文データと前記書誌事項データとを、個々に又は連続して読み出し可能に連続的に前記データサーバに記憶していることを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の製本システム。

【請求項4】

前記書誌事項データは、内部書誌事項データと表紙データとからなることを特徴とする請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 5】

前記表紙データには、背表紙データが含まれることを特徴とする請求項 4 に記載の製本システム。

【請求項 6】

前記書誌事項データは、価格情報を含むことを特徴とする請求項 1～5 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 7】

前記端末は、前記内部書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶していることを特徴とする請求項 1～6 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 8】

前記管理サーバは、前記内部書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶していることを特徴とする請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 9】

書籍本文データと価格情報を含む書誌事項データとに分割され、前記書籍本文データに前記書誌事項データを対応づけて構成した書籍データを複数の書籍分記憶した記憶部を有するデータサーバ、

端末、

用紙に画像を形成し、書籍を作製する印刷・製本装置及び、

前記端末からの要求に基づいて、前記データサーバからの要求に係る前記書籍データを入力し、前記印刷・製本装置に入力した前記書籍データを伝送する管理サーバ、

を有し、前記データサーバに記憶されている前記書籍データに基づいて前記印刷・製本装置において書籍を作製するとともに、前記価格情報のプリントアウトを行うことを特徴とする製本システム。

【請求項 10】

前記管理サーバは、前記書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶し、該インデックスデータに前記価格情報が含まれるていることを特徴とする請求項 9 に記載の製本システム。

【請求項 11】

前記端末は、前記書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶し、該インデックスデータに前記価格情報が含まれるていることを特徴とする請求項 9 又は請求項 10 に記載の製本システム。

【請求項 12】

前記書籍本文データと前記書誌事項データとは互いに関連づけられて前記記憶部に記憶されていることを特徴とする請求項 9～11 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 13】

前記書籍本文データと前記書誌事項データとは、個々に又は連続して読み出し可能に前記記憶部に記憶されていることを特徴とする請求項 9～12 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 14】

前記書誌事項データは、内部書誌事項データと表紙データとからなることを特徴とする請求項 9～13 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 15】

前記表紙データには、背表紙データが含まれることを特徴とする請求項 14 に記載の製本システム。

【請求項 16】

前記プリントアウトは、バーコードの印刷を含むことを特徴とする請求項 9～15 のい

いずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 17】

前記プリントアウトは、文字キャラクタの印刷を含むことを特徴とする請求項 9～16 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 18】

前記プリントアウトは前記書籍の一部として印刷することからなることを特徴とする請求項 9～17 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【請求項 19】

前記プリントアウトは、前記書籍とは分離されたシートに前記価格情報を印刷することを含むことを特徴とする請求項 9～18 のいずれか 1 項に記載の製本システム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、端末側からネットワークを介してサーバよりデータを取り出し、端末側で製本出力する製本システムを構成するノードに関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0020
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0021
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0021】

1. 書籍本文データと書誌事項データとに分割された書籍データを複数の書籍分記憶した記憶部を有するデータサーバ、
端末、
用紙に画像を形成し、書籍を作製する印刷・製本装置及び、
前記端末からの要求に基づいて、前記データサーバから要求に係る前記書籍データを入力し、前記印刷・製本装置に入手した前記書籍データを伝送する管理サーバ、
を有し、前記データサーバに記憶されている前記書籍データに基づいて前記印刷・製本装置において書籍を作製することを特徴とする製本システム。

【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0022
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0022】

2. 前記書籍本文データと前記書誌事項データとは互いに関連づけられて前記データサーバに記憶されていることを特徴とする前記1に記載の製本システム。

【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0023
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0023】

3. 前記記憶部は、前記書籍本文データと前記書誌事項データとを、個々に又は連続して読み出し可能に連続的に前記データサーバに記憶していることを特徴とする前記1又は前記2に記載の製本システム。

【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0024
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0024】

4. 前記書誌事項データは、内部書誌事項データと表紙データとからなることを特徴とする前記1～3のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0025
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0025】

5. 前記表紙データには、背表紙データが含まれることを特徴とする前記4に記載の製本システム。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

6. 前記書誌事項データは、価格情報を含むことを特徴とする前記1～5のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

7. 前記端末は、前記内部書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶していることを特徴とする前記1～6のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

8. 前記管理サーバは、前記内部書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶していることを特徴とする前記1～7のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 0】

9. 書籍本文データと価格情報を含む書誌事項データとに分割され、前記書籍本文データに前記書誌事項データを対応づけて構成した書籍データを複数の書籍分記憶した記憶部を有するデータサーバ、

端末、

用紙に画像を形成し、書籍を作製する印刷・製本装置及び、

前記端末からの要求に基づいて、前記データサーバからの要求に係る前記書籍データを入手し、前記印刷・製本装置に入手した前記書籍データを伝送する管理サーバ、

を有し、前記データサーバに記憶されている前記書籍データに基づいて前記印刷・製本装置において書籍を作製するとともに、前記価格情報のプリントアウトを行うことを特徴とする製本システム。

【手続補正 30】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

10. 前記管理サーバは、前記書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶し、該インデックスデータに前記価格情報が含まれていることを特徴とする前記9に記載の製本システム。

【手続補正 31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

11. 前記端末は、前記書誌事項データを構成する項目の複数を内容とするインデックスデータを記憶し、該インデックスデータに前記価格情報が含まれていることを特徴とする前記9又は前記10に記載の製本システム。

【手続補正 32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

12. 前記書籍本文データと前記書誌事項データとは互いに関連づけられて前記記憶部に記憶されていることを特徴とする前記9～11のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正 33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

13. 前記書籍本文データと前記書誌事項データとは、個々に又は連続して読み出し可能に前記記憶部に記憶されていることを特徴とする前記9～12のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正 34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

14. 前記書誌事項データは、内部書誌事項データと表紙データとからなることを特徴とする前記9～13のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正35】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

15. 前記表紙データには、背表紙データが含まれることを特徴とする前記14に記載の製本システム。

【手続補正36】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

16. 前記プリントアウトは、バーコードの印刷を含むことを特徴とする前記9～15のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正37】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

17. 前記プリントアウトは、文字キャラクタの印刷を含むことを特徴とする前記9～16のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正38】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

18. 前記プリントアウトは前記書籍の一部として印刷することからなることを特徴とする前記9～17のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正39】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

19. 前記プリントアウトは、前記書籍とは分離されたシートに前記価格情報を印刷することを含むことを特徴とする前記9～18のいずれか1項に記載の製本システム。

【手続補正40】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0115

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0115】

【発明の効果】

請求項 1、2、3、1 2 又は 1 3 の発明により、書籍の作製に必要なデータである書籍データを書籍本文データと書誌事項データとに分割するとともに関連付けてデータサーバに記憶させているので、書籍本文データと書誌事項データとを別々に処理して書籍の検索や書籍形態の決定を行うとともに、書籍本文データと書誌事項データとを一体処理することにより印刷が実行され、書誌事項や表紙を種々変えた書籍を作製することが可能になる。従って、多様なニーズに対応できる新たな価値を持った書籍を提供することが可能になる。しかも、書籍の検索から製本までが短時間で遂行される。

【手続補正 4 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 6】

請求項 4、5、1 4 又は 1 5 の発明により、書誌事項データが更に内部書誌事項データと表紙データとに分割されて記憶されているので、表紙の変更等の書籍の体裁の変更が容易になり、更に多様なニーズに対応した新たな価値の書籍を提供することが可能になる。

【手続補正 4 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 7】

請求項 6、又は 9 の発明により、書籍 1 冊 1 冊が異なる価格で販売される販売形態に対応した経理処理が可能になる。

【手続補正 4 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 8】

請求項 7、8、1 0 又は 1 1 の発明により、書籍データの検索が容易になり、しかも、検索データを簡単に作成することが可能になる。

【手続補正 4 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 9】

請求項 1 1 の発明により、書籍の需要者は購入前に書籍の内容を遠隔から確認することが出来る。

【手続補正 4 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 2 0】

書籍の多様化に伴って、同一の書籍内容を持ったものでも価格に違いが出る場合が発生する。前記 9、1 4～1 8 のいずれかの発明により、多様化した価格の価格情報を需要者に正確に伝達することが可能になる。

【手続補正 4 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 2 1】

請求項 1 9 の発明により、価格表示シートを回収することにより、書店等における売り上げ管理が容易になる。